



# ピアノ線並みバネ特性

超 高 強 度  
ステンレス鋼線 **日本精線が開発**

日本精線は引つ張り強度を1平方ミリのあたり3000ポンド以上に高めた、超高強度ステンレス鋼線「ハークユリ―E H II写真」を開発した。ステンレス極細鋼線で需要の多い線径0.1ミリの0.35ミリのを生産する。枚方工場

(大阪府枚方市)に月産能力2トンの新ラインを増設済み。既存設備も活用し月5ト以上の量産を目指す。

新しい鋼線は耐食性に優れた現行製品「ハークユリ」の成分を維持し、熱処理後の冷間(伸線)加工による製品の強度と粘りを緻密に調節した。ピアノ線(B種)並みのバネ特性を実現している。電子部品や車載機器

などバネや線材での現行用途に加え、耐食性の付加が必要なピアノ線の代替製品として拡販する。微細かつ高強度が求められる縫合用針や血管を通すガイドワイヤなど、医療関連へも市場を広げる。